

2020年4月23日

【インフラメンテナンスへの新技術適用には性能規定化が重要!】

公益社団法人土木学会 インフラマネジメント新技術適用推進委員会

【「インフラメンテナンス分野の新技術適用推進に関する提言」を公表しました】

土木学会インフラマネジメント新技術適用推進委員会（委員長：田崎忠行）では、「インフラメンテナンス分野の新技術適用推進に関する提言」を公表しました。当該委員会では、内閣府戦略的イノベーション創造プログラム「インフラ維持管理・更新・マネジメント技術」（SIP インフラ）の活動をフォローアップし、新技術の適用推進方策について提言を取りまとめました。この提言では、公共事業インフラを対象として、メンテナンス分野における新技術適用の現状・課題を整理するとともに、生産性向上につながる新技術の適用を推進するための制度構築とその基幹となる性能規定に基づく発注仕様の制度を具現化するための方策を示しています。

記

担当：公益社団法人土木学会 インフラマネジメント新技術適用推進委員会

詳細情報 URL：http://committees.jsce.or.jp/opcet_sip/node/18

※詳細は URL 先をご覧ください。

以上

問合せ先：公益社団法人 土木学会 技術推進機構 柳川博之、信田佳延

〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目外濠公園内

現在、土木学会では、新型コロナウイルス感染拡大防止のための「緊急事態宣言」を受け、テレワーク体制ですので、問い合わせはメールでお願い致します。

E-Mail: yanagawa@jsce.or.jp URL：<http://www.jsce.or.jp/>